

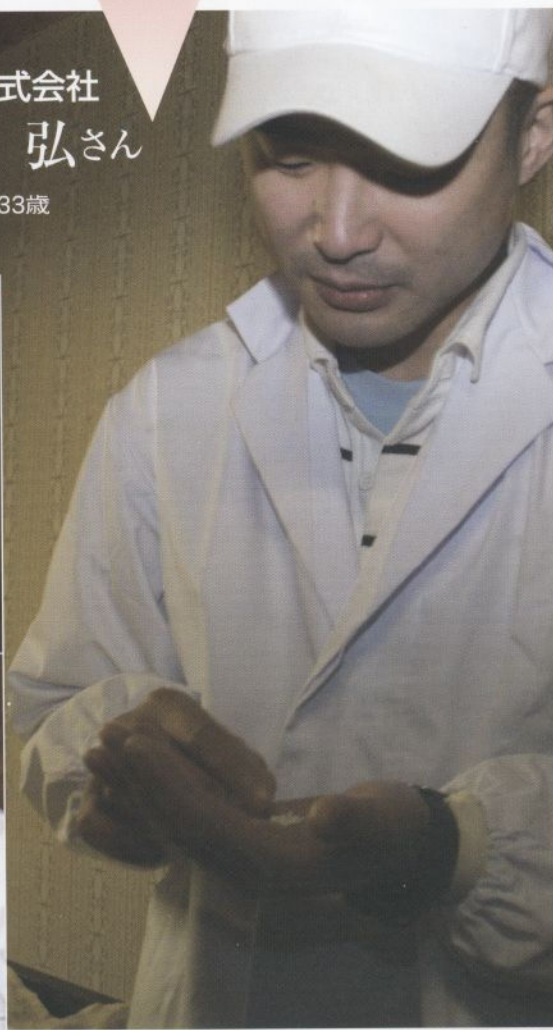
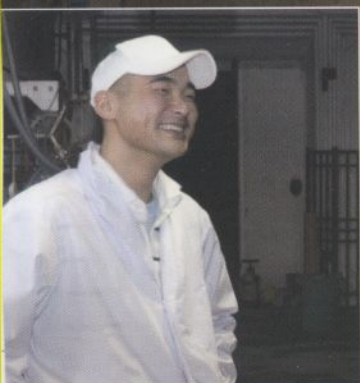
TURN Aターン・インタビュー Interview

福乃友酒造株式会社

蔵人 古関 弘さん

昭和50年生まれ 33歳

湯沢市出身



好き、を仕事に

古関弘さんは蔵人として酒造りに携わる33歳。奥様とお子さんの三人暮らしです。秋田県内の高校を卒業後、茨城の大学に進学。趣味のスキーが高じて、学生時代から山村協力隊員として働き始めました。卒業後に選んだ地は富山。

「引っ越した先は世界遺産にもなっている白川郷の裏側、とてもいいでしょうか(笑)。日本でも有数の豪雪地帯で、自然豊かな所でした。」

酒造りを始めるきっかけは何だったのですか？

「もともとお酒は大好きで、学生時代に150種類の日本酒を飲み比べてみたんです。その香りや味の違いをメモに書いているうちに、山の仲間が“お前、そんなに酒が好きだったら作ってみろよ”と。なんとなくその気になってしまって、富山の造り酒屋さんに頭を下げて入れてもらいました。」

それから約10年間、冬は酒造り、夏は森林組合で勤務という生活が続きます。

積極的に求職活動

そんな古関さんが真剣にAターンを考え始めたのは、子どもが生まれ、自分が親の立場になった時だったといえます。

「でも、どうしても酒造りの仕事を続けたかった。蔵人としてでしか帰郷するつもりはありませんでした。」

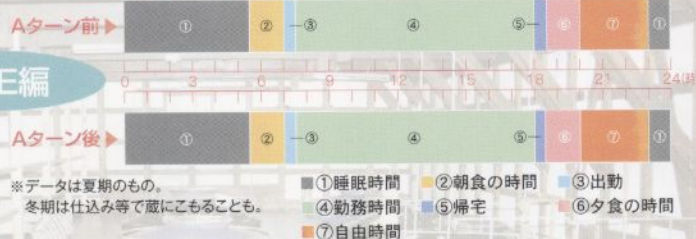
もともと決めたらすぐに動きたくなるタイプ。早速ネットリサーチを始め秋田県酒造協同組合に問い合わせの後、清酒製造業と機械金属製造業への就職支援を行っている秋田県中小企業団体中央会を紹介されます。

Aターン希望登録をしたのもこの頃です。

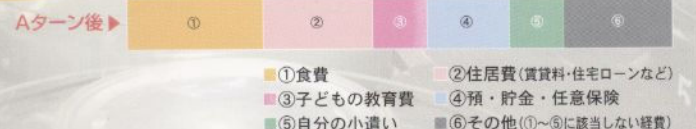
「県内の造り酒屋さんに直接問い合わせをしてくれりと、非常に協力的でした。タイミングが悪く、どこの酒屋さんでも求人を出していないとのことの結果は芳しくありませんでしたが、そのままギブアップす

データで見る 秋田の暮らし

TIME編



MONEY編



るのも嫌だったので自分の足で蔵元めぐりをすることにしました。」

荷物をまとめ、さあ明日からいよいよ秋田入り、という時に、仕事先の古関さんへ奥様からメールが入ります。「蔵人の募集が掲載されているよ、と。」

さっそく電話連絡をし秋田に着くと、その足で面接先の「福乃友」に向かいます。結果は見事合格。

「面接にこぎつけただけでも喜ばしく思っていたのに、その場で採用が決まったんですから、そりゃあ嬉しかったですよ。」

2007年の4月から求職活動を始め、古関さん家族が秋田に移ったのは2007年の9月。すぐに秋田県醸造試験場の勉強会に参加し、福乃友での酒造りのメンバーとなりました。

家族の協力と共に

何かに後押しされたかのようにとんとん拍子で決まった職場。

「でもね、甘い話ってそうあるもんじゃありません。」と古関さんは笑っています。

「福乃友は大正2年創業の造り酒屋。看板が大きいだけお客様の期待も大きい。しかも2008年の酒造りはまったく新しいメンバーでやるという。いきなり大舞台に立たされたようなプレッシャーを感じました。」

工場長である一星さんの「熟練した杜氏も必要だが、新しい人の新鮮な感覚も必要」という信念の元に始まった今年の酒造り。

「この仕事は一度始めると中々家に帰ることが出来ない。家を守ってくれる人がいないと成り立たないので、妻には本当に感謝しています。母は湯沢に住んでいますが、たまにこちらに遊びに来てくれますし、いくらからでも私達家族との距離が縮んだのが嬉しいようです。」

と話してくれました。

一生、蔵人

古関さんのこれからの目標を教えてください。

「今、造っているものをキッチンと酒にすること。これから先も酒造りに関わっていくこと。」

酒造りが天職。と言い切る古関さん。全身全霊で仕事に取り組んでいる様子です。

「酒造りは冬が本番。秋田の清冽な空気と水、うまい米できっちいい酒を造ってみせます。」

同じくAターンを目指す方々にメッセージをお願いします。

「秋田は最高ですよ。なんていったって、秋田弁で酒が飲める(笑)。」

そういうと、出来たばかりの麴を手にとって勤めてくれました。口に含むとほんのりすがすがしい香りが立ちのぼります。

「これが酒の味の決めてになります。」

と引き締まった表情。

蔵人として、ますますのご活躍を期待します。

Aターン採用を語る



福乃友酒造株式会社

代表取締役 一星 邦彦さん

◎古関さんを採用した理由を教えてください。

彼に初めて会った時、非常にバイタリティーを感じました。富山の彼の家を訪れた際にも、こんなところに住めるのはよっぽどガッツがあるんだなあ、と(笑)。この人なら、うちの蔵に新しい風を吹き込んでくれると思いましたよ。うちでは数を追いかけない酒造りをしています。丁寧に、時間をかけて質を求めています。そんな蔵の期待に応えてくれる青年と思い、採用を決めました。

◎古関さんに期待することは？

タイミングというのかな。うちが新しい酒造りを始めようとした時に、彼が飛び込んできた。ヨーロッパの方の諺らしいけど、「新しい酒は新しい革袋に」ってね。やる気のある彼だから、去年までのうちの酒とは違う、新たな出発点となるような酒を造ってくれるのを期待しています。



福乃友酒造株式会社

秋田県大仙市神宮寺字本郷野82-6

TEL 0187-72-4141 FAX 0187-72-4140

<http://www.fukunotomo.co.jp/>

秋田県中小企業団体中央会

秋田県内の中小企業の組合等の設立や運営の支援・グループ創業等を支援する団体。清酒製造業と機械金属製造業で求人情報を提供している。

<http://www.chuokai-akita.or.jp/>



ウゴポリーの運営管理を行う「アキタス有限責任事業組合」の鈴木正洋氏（右）と共に

何かを作っていたい。その思いだけは常にあったと思う。足かせになるものが自分らしいものを作るきっかけになっていた。そんな中で生まれた日本初ご当地モノポリー。名付けて「ウゴポリー」。

株式会社イースナーデザイン
代表取締役 千葉 尚志さん

秋田市出身。学生時代からマンガを描き、新人賞など多数受賞。2006年秋田版モノポリー「ウゴポリー」製作に携わる。現在秋田市内各スーパーマーケット、おみやげもの屋などで観光土産として販売中。

司法試験勉強中、ウィンドウズ98が発売されたのがコンピューターにのめり込んでいくようになったきっかけですね。元来懲り性だった性格に一気に加速がつかしました。そのうち後輩が立ち上げたIT企業の仕事を一部請け負うようになり、ホームページ制作に携わることになります。次第に受注量も増え、ウェブデザインの仕事も悪くないかと(笑)。自分の手で作り上げる喜びを味わえる今の仕事は、学生時代から好きだった表現活動とどこか似ていたけれど、何かが足りなかった。多分、アナログ感ですね。デジタルの世界では味わえない触感のあるものをもう一度作りたいた、と考えていました。

秋田を楽しみたい、という気持ちもあって、ネットで情報検索ツールを始めました。そんな中で出会ったブログの一エントリーに、「秋田版のモノポリーがあったらいいね」と書いてあったんです。あ、これだっと思って。プログラマーの鈴木正洋氏に連絡を取り、一緒にやりませんか、と声をかけたのがきっかけです。

いきなり「ウゴポリープロジェクト」を立ち上げ、交渉の日々が始まりました。秋田の魅力をアナログで表現したいという単純な動機から始まりましたが、工程は複雑怪奇。国内で唯一モノポリー製造販売権をもつおもちゃ会社「株式会社トミーダイレクト」に企画を持込んでも、中々話は進まない。しかも同時期に、某観光県も同じくご当地モノポリーを考慮中と聞いた。企業との交渉、地域性を発揮するための構想からデザインまで、すべてを期間内に、そして競争相手よりも先にやりとげなければならぬプレッシャーがありました。今でも「人生ゲームを秋田版にすればよかったのに」と言われます。でもそれじゃ意味がない。モノポリーのゲーム人口は5億人。僕は世界とい





2006年、中野サンプラザで開催されたモノポリー日本選手権



日本選手権東北大会にて

う大きな器の中に秋田を投入したかった。その思いが形になり、プロトタイプとして送られてきた時…本当に嬉しかった。一度、空港内のおみやげもの屋さんでウゴポリーを手にして「私、これが欲しかったの!」と言っている人を見かけた時は、感動して飛び上がらんばかりでしたよ。その後も商品を手をしている人を見かけると、老若男女問わず、抱きつきたくなります(笑)。

ウゴポリーができて、多くの新しいきっかけを得たので、2007年4月、株式会社イースナーデザインを立ち上げました。この「イースナー」も秋田弁の「いすな(いいですね、よいですね。)」をもじったもの。東京の人はわか

らないけど、秋田の人はあれって思ってくれる。こんなところもマンガを描いていた時から大切にしてきた遊び心。ギャグマンガも企画書も、「オチ」という着地点を決めて、そこを輝かせるために始まりと中間を考察する「起承転結」な感覚は、現在の仕事にもいかされているような気がします。今は通常業務のウェブ制作の他に、「秋田経済新聞」という新聞の編集をしています。全国とネットワークを結び、各地方のニュースを見ることのできるネット新聞です。事務所は財団法人あきた企業活性化センターで管理している「創業準備支援室」を借りています。利用金も低く抑えられていますし、創業を考えている人にはおすすめしますよ。

僕自身好きなことをやってきて、ありがたいことに、支えてくれるたくさんの人にも出会えた。ウゴポリーがきっかけで本当に色々なご縁ができました。何もかもが、1からの取りかかり。規約からデザインルールまで、様々なながれがあった。けれどもそれがあったからこそ自分らしいものを作ることができたと思っています。

株式会社イースナーデザイン

WEBコンテンツ企画・制作、各種商業デザイン立案・制作
TEL 018-864-7007 FAX 018-864-7037



モノポリー秋田県ラボ アドレスは<http://www.ugopoly.com/>

創業準備支援室

創業を志し、準備している方を対象にビジネスプランの策定作業や各種関連情報の収集などを行うデスクワーク用スペース。将来、企業としての安定的成長が見込まれる創業を支援することを目的としている。

- ① 所在地 秋田県庁第2庁舎(秋田市山王3-1-1) 秋田産業振興プラザ3階
- ② 部屋の概要 面積48㎡の部屋に机、イス、書類用ワゴン等。パソコンは持込みとなります。
- ③ 入居利用金 一ヵ月6,000円
- ④ 利用可能な機能 インターネット及び共用プリンター利用可能なLAN配線。
- ⑤ 利用時間 入居者には専用のセキュリティカードが貸与されます。カードにより24時間入退室可能です。

■ 募集方法 随時申込みできます。

■ 入居期間 入居から半年間。但し、特別の事情があると認められる場合には、更に半年間延長可能。

創業準備支援室に
関してのお問合せは...

財団法人あきた企業活性化センター

〒010-8572 秋田市山王3丁目1-1 電話 018-860-5609 FAX 018-860-5704
<http://www.bic-akita.or.jp/>

No.

DATE

中途採用者採用時賃金情報

(平成19年7月～9月)

秋田県内で常用労働者として中途採用された方(新規卒者は含まず)の採用時の賃金の平均値です。基本給・定期的に支払われる手当を含み、賞与・時間外手当等を含みません。

ただし、地元での再就職者を含む全体のデータであり、Aターン者に限ったものではありません。

(月額、単位：千円)

性・職業・規模別		年齢別										
		合計	19歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳
男	計	183	149	159	177	191	186	192	198	199	193	186
	専門・技術職	229	*145	174	219	263	223	242	289	228	242	223
	事務職	189	*0	137	164	197	180	*215	221	253	232	197
	販売職	180	*137	167	171	183	187	181	204	187	192	*229
	サービス職	178	152	162	171	177	194	171	211	184	190	*169
	保安職	144	*130	*145	*150	148	146	*151	*156	147	134	137
	運輸職	178	*150	158	175	197	180	186	189	181	163	173
	技能工・製造職	177	149	158	172	178	181	187	183	199	191	187
	規模別											
	29人以下	188	142	157	173	194	197	199	204	202	198	189
	30～99人	185	141	159	173	189	193	199	196	200	191	183
	100～499人	177	153	161	185	189	173	183	180	191	180	180
	500人以上	172	158	159	179	190	160	159	198	*176	*134	*0
女	計	145	139	142	149	153	141	143	145	144	146	134
	専門・技術職	176	*134	157	181	203	176	177	169	176	168	165
	事務職	140	127	141	140	142	134	137	144	152	150	*109
	販売職	141	134	142	141	141	141	134	141	150	147	*102
	サービス職	145	149	143	150	147	146	148	144	137	148	120
	保安職	131	*0	*130	*150	*151	*124	*0	*128	*125	*0	*0
	運輸職	131	*0	*126	*140	*132	*136	*155	*115	*134	*115	*0
	技能工・製造職	130	138	134	135	133	126	121	124	126	130	133
	規模別											
	29人以下	142	133	135	147	152	141	139	145	146	135	123
	30～99人	143	134	144	145	145	137	141	146	144	140	141
	100～499人	148	142	148	151	153	143	145	145	140	156	*146
	500人以上	156	157	144	158	179	148	160	137	*164	*201	*128

*の表示はデータ件数が10件未満です。(データ提供/厚生労働省秋田労働局)

家賃相場情報

(平成19年12月現在)

(単位：万円)

	ワンルーム 1K 1DK	1LDK 2K 2DK	2LDK 3K 3DK	3LDK 4K 4DK
秋田市	4.44	5.40	6.17	7.77
能代市	4.49	5.25	5.71	6.19
横手市	4.43	5.50	6.15	7.13
大館市		5.10		
男鹿市	4.20			
由利本荘市	4.27	4.89	5.15	6.15
潟上市	4.17	4.84	5.83	
大仙市	4.04	5.08	5.68	6.36
仙北市	4.05	5.10	5.50	



秋田県内の家賃相場情報です。

最寄り駅から徒歩10分以内の賃貸アパート・マンション・一戸建ての平均賃料(管理費・駐車場代などを除く)を間取り別に算出したものです。

登録者連絡用はがき

必要事項をご記入の上個人情報保護シールを記入欄の上に貼りご投函ください。

■住所変更連絡欄(変更後の住所等を記入)

〒

☎

■封筒の種類(どちらかに○印)

☐ 白封筒

☐ 定住機構の名前入り封筒

Aターン希望登録内容を変更したい場合や求人情報などの資料請求、または情報誌へのご意見・ご要望、今後取り上げて欲しい事項等ございましたら、お気軽にお寄せください。

《お願い》

住所変更や、Aターンしたため登録を取り消したい場合には、右の「連絡用はがき」でご連絡ください。特に住所が変わった場合には、情報がお手元に届かなくなる場合もありますので速やかにご連絡ください。また、この情報誌で取り上げてほしい事項やご質問・ご要望がございましたら何でもはがきにご記入ください。〈個人情報保護シールをご利用ください。〉

氏 名

登録番号

生年月日

昭和・平成

年

月

日生

登録住所 〒

☎